



大高インフォメーション ホップステップ

<https://www.news.ed.jp/omura-h/>

JUMP!

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久原 1-591 TEL.0957(52)2660

祝入学



知らない自分を見つける

長崎県立大村高等学校 校長 満 行 洋 介

次の文は、ある女子大学のポスターに書かれていたものです。刺激的なフレーズから始まりますが、伝えたいメッセージは女性にのみに向けられたものではありません。

『女は大学にいくな、という時代があった。専業主婦が当然だったり。寿退社が当然だったり。時代は変わる、というけれど、一番変わったのは、女性を決めつけてきた重力かもしれない。いま、女性の目の前には、いくつもの選択肢が広がっている。そのぶん、あたらしい迷いや葛藤に直面する時代でもある。「正解がない」。その不確かさを、不安ではなく、自由を謳歌するために。私たちは、学ぶことができる。この、決してあたりまえではない幸福を、どうか忘れずに、たいせつに。私はまだ、私を知らない。』

世の中、情報が溢れています。その中から、自分にとって有用な進路情報を探し出すことは難しい作業です。また、その情報にアクセスできても、本当に自分がその道に進むべきなのか否かの決断を行うことは、将来について真剣に考えれば考えるほど、勇気がいるものです。

選択肢があるって大変です。でも、自分の進路を



選択できるって幸せで素敵なことです。みなさんの中には、まだ自分自身が気付いていない能力や適性がたくさん眠っています。そういう意味でみなさんは「私はまだ、私を知らない。」のかもしれませんが。大村高校は、みなさんの中に眠るたくさんの「知らない自分」を見つけるきっかけを提供できる場でありたいと思います。

新入生オリエンテーション

1学年では4月9日(水)～14日(月)までの4日間、新入生研修を実施しました。開講式での校長先生に始まり、学年主任や生徒指導主事からの講話では、高校生活の心構えが話されました。大高探究ビルディングでは「竹ひこタワー」の高さを競い、SSH 活動の基礎を学びました。研修の最後となる成果発表会では、学級ごとに校歌の歌唱と学級目標の発表を行いました。入学後数日しか経過していませんが、各クラスの「色」の出た発表になりました。様々な活動を通す中で大高を知り、新しい仲間を知ることができた研修になりました。学年スローガン "Passo a passo ～一步一步、前へ～を心に留め、充実した高校生活にしたいと願います。



歓迎遠足

4月25日(金)、歓迎遠足が行われました。今年は天候に恵

まれて絶好の歓迎遠足日和となりました。

1年生は松原出張所、2年生は昊天宮、3年生は竹松本町公園からそれぞれ出発し、野岳湖公園口ザ・モタ広場まで歩きました。会場では歓迎セレモニーを行い、満行校長先生と生徒会総務中村さんの挨拶の後、吹奏楽部による演奏、新転任の先生方によるパフォーマンス、クラス対抗長縄大会、また昼食時には有志によるダンス、歌やバンド演奏などが行われ大盛況となりました。長縄大会では120回以上の記録を出すクラスもあり、とてもハイレベルな闘いが繰り広げられました。

最後は、お礼の言葉を1年生代表8組谷口佳凜さんが述べて遠足を終えました。歓迎遠足を通して築いた団結力を今後の学校生活で発揮し、大村高校を盛り上げていきたいと思ひます。



体育祭



7月から5月開催となった今年の体育祭。限られた時間の中で「どうすれば最高の体育祭になるか」を考えながら仲間と過ごした日々は大切な思い出となりました。

また、文理探究科・普通科・家政科の3学科3学年が揃った初めての体育祭でもあり、学科学年を超えて力を合わせられたことは、私たち大高生にとって大きな一体感につながったと思います。創立140周年を終え、受け継がれてきた伝統を大切にしながら、新たな一歩を踏み出すことができました。「鸞翔鳳集 ～創り出そう新たな伝説～」というスローガン通りの体育祭になったことを嬉しく思います。

体育祭実行委員長 3年3組 渡海 このみ



大村高校のSSHが全国から注目されています!!

第2期開始以降、2年間で多数の全国版教育誌等で本校のSSHプログラムが紹介されています。



- 『VIEW NEXT 2023 年 6 月号』(Benesse) 「指導変革の軌跡」
- 全国教職員対象東京学芸大学高校探究プロジェクト教科横断プログラム開発ワークショップ 事例紹介
- 『内外教育 2024 年 4 月 16 日号』(時事通信社) 「公共の扉」で「哲学入門」
- 『文部科学教育通信 2024 年 10 月 12 日号』(ジアース教育新社)世界遺産活用事例紹介
- 『「探究」への導き 2026』(大学新聞社)

特色ある探究活動を実践している学校として九州地区から1校のみ掲載

- 『月刊高校教育 2025 年6月号』(学事出版) 全校体制でのSSH事業の展開について

大村高校の探究活動は、文理探究科・普通科・家政科の全学科の生徒・全職員で取り組んでおり、机上の学習だけではなく、体験を通して、試行錯誤しながら必要なスキルはその都度、身につけていくスタイルで実践しています。“最先端の学びを日本の西端から創造する”熱意で頑張っています!

第1回文理探究科校内探究発表会

2年文理探究科(現3年生)が探究活動の成果発表を行いました。

まず、3月5日(水)に区分別発表会(予選)として5区分に分かれ、全員が発表しました。そして、3月13日(木)に校内発表会(本選)を開催しました。研究の内容はもちろん、プレゼンテーションの技術も併せて審査されるので、各グループには緊張の表情が多くみられました。審査の結果、6月5日(木)に開催の長崎県文理探究科高等学校探究発表大会(理数探究、国際探究 2会場で開催)でのステージ発表に4グループが推薦されます。

理数探究→『多良山系郡川産カジカの生活史と種群について』

豊竹 脩平

『氷砂糖を用いて切り花を長もちさせる方法』

芳野 里帆, 原 千紗姫, 室屋 凛

国際探究→『潜伏キリシタンとゆうこうとの関係性

~大村藩、佐賀藩深堀領の藩政記録から読み解く~

前田 英太郎, 前田 悠史, 山口 彰, 江村 悠生

『肥料によるイネ・ヒエの分けつ数の変化』

平野 陽菜子, 谷本 萌々華



家政科活動

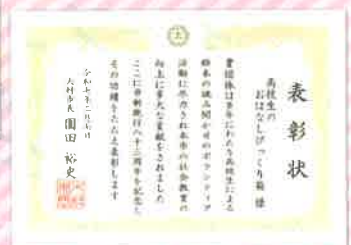
第1回家政科集会開催

4月15日(火)、1年生36名の歓迎を兼ねて家政科集会を開催しました。今年度も班に分かれて学年を越えた交流会を行いました。3年生は最高学年としての自分たちの役割を、2年生は後輩を迎えて自分たちの成長を、1年生は先輩たちの頼もしさをそれぞれ感じたようです。

ボランティア活動

「高校生のおはなしびっくり箱」は、10年ほど前から続けており、本校を含めた市内4高校(大村工業・大村城南・向陽)が協働して行っている活動です。その活動が認められ、大村市市制施行83周年記念表彰德行部門で表彰していただくことができました。

昨年から参加している家政科3年濱 琴美さんは「最初はたくさんの親子の皆さんの前に立つことに緊張していましたが、回を重ねるごとに子どもたちの表情が見えて、楽しめるようになってきました。また、私自身の資質を高めることにもつながっています。」と感想を述べています。



部活動 試合等の結果 (2・3・4月)

【陸上】

○令和6年度
長崎県高等学校新人体育大会駅伝競走大会
女子：13位（15チーム中）

【野球】

○令和7年
春季九州地区高校野球 長崎県大会
1回戦 大村 2-3 島原工

【男子バスケットボール】

○令和7年度
長崎県高等学校バスケットボール春季選手権大会
2回戦 対 佐世保商業 117-59 勝
3回戦 対 長崎東 70-102 負

【女子バスケットボール】

○令和7年度
長崎県高等学校バスケットボール春季選手権大会
1回戦 対 吉岐商業 20-0 勝（不戦勝）
2回戦 対 島原中央 44-106 負

【男子バレーボール】

○令和6年度
第36回諫早市バレーボール協会旗高校大会結果
予選リーグ
大村2-0鳥栖工業、大村2-0環浦
予選リーグ1位通過
決勝トーナメント
1回戦 大村 2-0 国見
準々決勝 大村 2-0 長崎科大附
準決勝 大村 0-2 諫早（3位）

○令和7年度
中地区高等学校バレーボール春季選手権大会
1回戦 対 諫早 1-2 負

○令和7年
長崎県高等学校男女バレーボール春季選手権大会
2回戦 対 佐世保西 2-0 勝
3回戦 対 鎮西学院 0-2 負

【女子バレーボール】

○令和7年度
中地区高等学校バレーボール春季選手権大会
予選リーグ 対 創成館 0-2 負
予選リーグ 対 島原 1-2 負
決勝トーナメント1回戦 対 西陵 2-0 勝
決勝トーナメント2回戦 対 長崎日大 0-2 負

○令和7年度
長崎県高等学校男女バレーボール春季選手権大会
1回戦 対 長崎南 2-0 勝
2回戦 対 佐世保東翔 0-2 負

【ソフトテニス】

○令和6年度
佐世保市選抜団体戦大会
予選リーグ
大村 3-0 鹿島高校
大村 1-2 球屋本舗
大村 1-2 長崎純心大学
○令和7年度
中地区高等学校春季ソフトテニス大会
成松 未濃（福江中卒）・磯田心優咲（長田中卒） 準優勝
内野 結月（大村中卒）・池田 侑梨（桜が原中卒） 優 勝
○第57回 チャレンジカップ
（高校女子ソフトテニス福岡大会）
大村A 準優勝（決勝戦 対 福岡A）

【卓球】

○第52回 大村さくら祭り卓球大会
男子シングルス 3回戦進出 松元 海翔（桜が原中卒）
女子シングルス 3回戦進出 山下 瑞稀（桜が原中卒）
女子シングルス 3回戦進出 阿比留花凛（西諫早中卒）
女子シングルス 3回戦進出 園田こまき（桜が原中卒）
女子シングルス 3回戦進出 古田 菜菜（桜が原中卒）

【弓道】

○第62回 西日本女子弓道大会
初・式・参段の部
入賞 室屋 凜（川棚中卒）
入賞 青木 空乃（桜が原中卒）
○令和6年度第17回中地区弓道選手権大会
女子個人 3位 青木 空乃（桜が原中卒）
女子団体 6位タイ 大村高校Aチーム
（青木 空乃（桜が原中卒）・松本芽々（川棚中卒）・高木 彩光（桜が原中卒））
○第35回 都城弓まつり全国弓道大会（中高生の部）
女子個人 準優勝 青木 空乃（桜が原中卒）
○令和7年度
第63回 長崎県高等学校弓道選手権大会
男子団体 13位（40射中17中）
女子団体 5位（40射中19中）

【剣道】

○令和7年度
第36回長崎県高等学校剣道選手権大会
男子団体 1回戦 対 長崎東 1-1 代表戦負
女子団体 1回戦 対 長崎商業 3-0 勝
女子団体 2回戦 対 西海学園 0-4 負

【サッカー】

○第51回九州高校サッカーフェスティバル
第3位

【バドミントン（男子）】

○令和7年度
長崎県高等学校春季バドミントン大会
ダブルス 3回戦進出（ベスト32）
池田 知央（大村中卒）・児玉 交騎（大村中卒）
ダブルス 2回戦進出
大串壯太郎（大村中卒）・松岡 幸平（大村中卒）
シングルス 4回戦進出 児玉 交騎（大村中卒）
シングルス 3回戦進出 池田 知央（大村中卒）
シングルス 3回戦進出 久富 晋作（郡中卒）

【女子テニス】

○第52回 九州ジュニアテニス選手権大会U18長崎県予選
女子ダブルス 第3位 芳野 里帆（玖島中卒）
※ペアは他校生

【漕艇（ローイング）】

○第73回 お花見レガッタ
高校男子ダブルスカル 優勝
山添 佳慈（大村中卒）・江副 晃樹（郡中卒）

【放送】

○令和6年度 「たらみ図書館」放送コンテスト
（第23回長崎県中地区放送コンテスト）
朗読部門 優 勝 山下 桃子（玖島中卒）
優良賞 蟹江 凜音（桜が原中卒）
" 角田 佳乃（大村中卒）
アナウンス部門 3 位 幸 優希菜（桜が原中卒）
優良賞 平野陽菜子（飯盛中卒）
" 酒井 瑛斗（郡中卒）
" 久保 綾乃（郡中卒）

令和7年度入試結果

合格おめでとう

この3年間、学習や部活動、探究活動、ボランティア活動など様々なことにチャレンジし、それぞれの進路実現に向けて最後まであきらめず努力をする姿が見られました。今後も新たな目標に向けて進学先でも頑張ってくれることでしょう。主な合格者数は以下の通りです。（いずれも延べ数。過年度生も含む。）

◆国公立大学合格者 113名

九州大学 1名、長崎大学 31名（うち、医学部医学科1名）、長崎県立大学31名、九州工業大学 7名、熊本大学 3名、佐賀大学 2名、大分大学 4名、宮崎大学 1名、鹿児島大学 4名 他

◆私立大学合格者 212名

中央大学、同志社大学、関西学院大学、立命館大学、関西大学、福岡大学、西南学院大学、活水女子大学、長崎純心大学、長崎総合科学大学、長崎国際大学、鎮西学院大学 他

◆短大・各種専門学校等 63名

長崎女子短期大学、長崎短期大学、大分県立芸術文化短期大学 他
長崎県立看護学校、嬉野医療センター附属看護学校、長崎歯科衛生士専門学校 他

※詳しくは、本校HPIに掲載しております。

令和7年度 大村高校 オープンスクール

【学校概要説明・授業体験・入試説明・部活動体験】

7月29日（火）

令和7年度 五教祭（文化祭）

10月3日（金）・4日（土）

参加にあたっての詳しい内容は、後日各中学校にお知らせするとともに、大村高校のホームページにも掲載します。